会 議 録

(8 - 1)

		(8-1)
会議の名称		令和7年度 第1回春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校学区審議会
開催日時		開 会 午後2時00分 令和7年7月24日 (木)
		閉 会 午後3時10分
厚	開催場所	春日部市役所 本庁舎4階 委員会会議室
議長	長(会長等)氏名	齋藤 芳尚
		(出席人数:10人) 並木 素生 飯塚 悦子 小笠原 麻里
	委員氏名	鈴木 敏仁 中島 邦彦 中島 毅 吉島 久乃
		齋藤 芳尚 島内 啓介 毛利 直美
	説明者	(出席人数:6人)
	その他	教育総務課長 石川 貴英 学務課長 森田 誠
		(出席人数:13人)
出		教育長 鎌田 亨
		学校教育部長 篠原 直樹
席		学校教育部次長 内藤 晋吾
	事 務 局	学務指導担当部長 佐山 宏樹
者		学務指導担当次長 鶴見 和弘
		教育総務課長
		学校政策担当主幹 金岡 伸晃
		学校政策担当主査 伏谷 由紀子 、藤原 千晶
		学務課長 森田 誠
		学事担当主幹 佐藤 英雄
		学事担当主査 松鷹 忠之 、齋藤 尚基
次第及び公開・一部公開・非公開の区分		1 開会 2 あいさつ 3 委員紹介 4 事務局紹介 5 会長・会長職務代理の選出について 6 議事 (1)春日部市立小・中・義務教育学校規模適正化に関する 基本方針(案)について 7 その他 (1)今後のスケジュール 8 閉会(すべて公開)

	□ 要綱第3条第1号該当:
一部公開・非公開	□ 要綱第3条第2号該当:
の場合はその理由	□ 要綱第3条第3号該当:
	□ 要綱第3条第4号該当:
配 布 資 料	 次第 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校学区審議会条例 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校学区審議会会議運営要領 春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校の通学区域に関する規則 春日部市立小・中・義務教育学校規模適正化に関する基本方針(案) 春日部市小中一貫教育及び学校再編に関する基本方針(現行方針) 新旧対照表 諮問書 基本方針(案)への質問・意見シート
会議録の作成方法	■ 録音テープ等を使用した要点記録
会議録署名の指定	会長による署名

	(8-3)
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	【1 開会】
事務局	委員13名中10名の出席があり、春日部市立小学校、中学校及び
	義務教育学校学区審議会条例第6条第2項の規定により会議が成立し
	ていることを報告。
	続けて、会議の全てを公開すること及び傍聴人がいないことを報告。
	【2 あいさつ】
教育長	(あいさつ)
	【3 委員紹介】
各委員	(自己紹介)
	\[\(\frac{1}{2} \)
± 7/x □	······································
事務局	(自己紹介)
	【5 会長・会長職務代理の選出について】
事務局	< 佐山学務指導担当部長が仮議長となり、議事を進行 >
仮議長	会長の選出について、委員に意見を求めます。
	立候補、推薦、事務局の一任とありますが、いかがでしょうか。
	◇ 事物内 圧でりた ク
/c	
仮議長	事務局に一任するとの意見がありました。事務局いかがでしょうか。
事務局	事務局案として、過去に春日部ロータリークラブより会長を選任し
	た経緯があることから、今回も同クラブより齋藤委員を推薦します。
仮議長	事務局より齋藤委員の推薦がありましたが、いかがでしょうか。

△ ◊ 	マラロウ 油ウ東西
発言者	発言内容 ・ 決定事項
仮議長	それでは齋藤委員に議長をお願いし、仮議長の職を解かせていただき
	ます。
会長	(あいさつ)
事務局	会長職務代理につきまして、会長より指名をお願いいたします。
4 4737F3	ANIMANTALE SECONDA STATE ASSISTANCE OF STATE OF
△⋿	
会長	鈴木委員を指名します。
会長職務代理	(あいさつ)
	【6 議事】
	(1)春日部市立小・中・義務教育学校規模適正化に関する基本
	方針 (案) について
議長	
戒又	一手坊川は売りてる順いしより。
3V H⊟ -l-¢	
説明者	議事にあたり、本審議会の概要について説明させていただきます。
学務課長	
	< 資料1~3,7に基づき説明 >
説明者	本日の議事である、「春日部市立小・中・義務教育学校規模適正化
教育総務課長	に関する基本方針(案)」について説明させていただきます。
2	< 資料4~6に基づき説明 >
	、 另 1 1
举 目	
議長	本審議会は、学区に関わることを審議する場ではありますが、基本
	方針は学区とも密接に関わってくることから本審議会に諮問すること
	となりました。そこで私から質問させていただきます。
	資料4の1ページに、令和5年6月に推進委員会を設置し、令和6
	年3月に検討委員会を設置したとの記述があります。
	今回審議する基本方針(案)については、学区審議会で案を策定す
	るのでしょうか。それとも案を推進委員会や検討委員会でさらに検討

	(8-5)
発 言 者	発言内容 · 決定事項
	していくのでしょうか。
説明者	推進委員会や検討委員会は庁内組織であり、職員で案の作成をして
教育総務課長	います。この案についてまず本審議会において意見をいただき、その
	後、10月にパブリックコメントを実施し、修正していくことを予定
	しています。
議長	
	基本方針(案)については、内容量も多いことから、本日だけでは
	意見が出し切れないと思います。
	意見シートが配布されていますので、疑問等あれば記載いただき後
	日提出いただければと思います。
	それでは、私の方から指名して意見を伺いたいと思います。
	A委員は何か意見等ございますでしょうか。
A委員	学区を考えるにあたり、学校や地域と連携していく必要があります。
	しかし、例えばPTAを解散する地域も増加傾向にあります。
	社会情勢の変化、共働きの親の増加、子どもの減少といった現状に
	おいて、そうした様々な課題が出てきます。
	会議を進めていく中で、そのような課題についても考えていく必要
	があると感じています。
	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
議長	
 	事務局は意見がありますか。
=\\ nn -\\	
説明者	委員意見の通り、子どもを取り巻く環境は変わってきています。
学校教育部長	そうした状況も踏まえて、適正化を丁寧に進めていきたいと考えて
	います。
議長	B委員は何か意見等ございますでしょうか。
B委員	現状として、PTAもどんどん解散しています。
	また、豊春地区は課題が多くあると思っています。例えば宮川小と

発 言 者	発言内容 • 決定事項
<u>元日刊</u>	
	豊春小の間には線路があり、安全面において課題があると思います。
	また、豊春小ではPTA役員は6年間で約1回やりますが、宮川小
	は人数が少ないことから6年間で4回以上やる方もいます。
	このようにメリット・デメリットが対照的な地区となっています。
	今後、線路を介した統廃合を検討するにしても、どのようにして安
	全面を考えていくか、委員と意見を出し合いながら考えていければと
	思います。
議長	C委員は何か意見等ございますでしょうか。
C委員	少子化が進み、学級数が減ると様々な課題が出てきます。
	例えば部活動であれば、学級数が減れば教員の数も減り、ひいては
	部活動自体が減ることに繋がります。再編等も含めて検討することが
	求められますが、学校はある程度の規模を維持することが重要だと感
	じています。
議長	D委員は何か意見等ございますでしょうか。
时 八	D 安良は同か 松元寺 ここく よう くしょうが。
D D 委員	
D 安貝	
	教育環境を考えるためには、学校はある程度の規模が必要となりませ、しかし、スパオなもので考えては、小規模がから近れてステ
	す。しかし、子どもたち個々で考えると、小規模だから活きてくる面
	もあり、大人の事情だけで進める訳にはいかないと思います。
	学校がなくなるのは、地域にとって「光」がなくなることになりま
	す。部活動や線路の安全性、建物の耐震性や設備など他にも考えるこ
	とは沢山ありますので、委員の皆様と様々な知見を出してより良いも
	のをつくれればと思います。
	一点、学級規模について質問ですが、規模12~24学級というの
	は1クラス35人ということでよろしいでしょうか。
説明者	お見込みの通りです。
教育総務課長	

	(8-7)
発 言 者	発言内容・決定事項
D委員	今後、国の動き等も色々あるかと思います。
	規模については何人が適正なのか考えていく必要があると思います。
会長	E委員は何か意見等ございますでしょうか。
E委員	近隣のとある中学校の話ですが、昔から200人以下の規模の学校
	があります。今では全体で3学級しかなく、人数も100人程度とな
	っています。また、他のある中学校では、以前は4学級、4学級、5
	学級でしたが、今は、全学年4学級となっています。
	このように、少子化は様々な地域で広がっており、小規模校は運動
	会の実施も危ぶまれる状況にあると感じています。
	また、今の子どもは発達もよく体が大きいですし、教材も豪華で大
	きくなっています。そうすると、教材を保管する場所がなく、通路ま
	ではみ出したりして、歩けないような状況の学校もあります。
	過小規模校のメリットは、メリット・デメリットのどちらにもなり、
	大規模校のデメリットは、デメリットとしなくても良い方法があるのでは
	と思います。そうするとやはり適正な規模が必要で、個人的には1ク
	ラス35人は少し多いのではないかなと感じております。
議長	F委員は何か意見等ございますでしょうか。
F F 委員	 小中学校の児童生徒が減少しているとの話がありましたが、自治会
Г 安貝 ■	
	も加入者が減少している現状があります。
	しかし、将来的に子どもの数が増えれば、自治会への加入も増える
	と感じています。人口はこれからの時代の鍵を握っていますので、春
	日部市全体の問題として考える必要があると思います。
会長	本日頂戴した意見の他にも質問等があれば、質問シートに記載して
	提出いただければと思います。
	議事について、以上で終了といたします。
	mtx 中で フィーく、 とハエー くかご J こく フェ しょう。
	/ 詳重が效了し進行な車致巳に言す \
	< 議事が終了し進行を事務局に戻す >

	議事の経過
発 言 者	発言内容 ・ 決定事項
	【7 その他】 (1)今後のスケジュール
事務局	次回の審議会につきましては、12月下旬を予定しています。 詳細が決まりましたら、改めて連絡いたします。
会長職務代理	【8 閉会】 以上をもちまして、閉会とさせていただきます。 以上

議事の顛末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。

令和7年8月5日

署名者の職・氏名

春日部市立小学校、中学校及び義務教育学校学区審議会 会長 齋藤 芳尚 (原本は自署)